

特集

在宅褥瘡ケア

在宅で活きる新たな技と関わり

「在宅患者訪問褥瘡管理指導料」の新設や、褥瘡に対する「デブリーフィング」「陰圧閉鎖療法」が該当の特定行為研修を受けた看護師にも可能となるなど、褥瘡ケアは制度・技術ともに発展を続けています。さらに訪問看護師には「在宅褥瘡対策チーム」の一員として、多職種との連携においても活躍が期待されています。

本特集では、在宅褥瘡ケアの発展経緯や現状、よりよいケアのための新たな技術や関わり方などを解説していただきます。

在宅褥瘡ケアのいまを知り、よりよい取り組みを探ってみましょう！